

大阪府立大学 看護学部

現代 GP 採択プログラム「看護実践能力の獲得を支援する e-Learning」

第1回 看護・医療系大学 e-Learning交流会

看護・医療系の各大学で徐々に取組みが始まっている e-Learning であるが、定着するには少し時間がかかりそうである。そこで、現代 GP e-Learning 分野で看護学部として初めて採択された実績から、本学が発起校となり、平成 19 年 3 月 24 日に大阪府立大学羽曳野キャンパスで第 1 回看護・医療系大学 e-Learning 交流会を開催した。この交流会の目的は、各取組み大学からの具体的な実践の報告と意見交換により、各大学が自大学の取組みに反映させる事で e-Learning のさらなる発展につなげることである。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、全国より 54 名の方にご参加いただいた。

【開会の挨拶】

大阪府立大学 理事 中西 繁光 氏

文部科学省 福島 敦史 氏

【基調講演】

関西大学工学部のシステムマネジメント工学科教授である冬木正彦先生をお招きし、授業支援型 e-Learning システム CEAS を積極的に活用した関西大学での多くの教育実践の取組みについてご紹介いただいた。これらの実践から構築された汎用教育支援モデルは、今後多くの大学で利用が可能であり、教育改善に向けた大きな力となることが期待される。

【話題提供】

現代 GP e-Learning 分野で採択されている看護・医療系大学 4 校、現任の看護職教育での e-Learning の実践的な取組みをされている 1 病院から報告をいただいた。発表者およびタイトルは以下のとおりである。

①九州大学	WBT(Web-Based Training)による医療系統合教育 (H16 年度採択) : 井上仁先生
②大阪府立大学看護学部	看護実践能力の獲得を支援するeラーニング(H17 年度採択) : 真嶋由貴恵先生
③島根大学医学部	地域医療教育遠隔支援eラーニングの開発 (H18 年度採択) : 中谷久恵先生
④札幌医科大学保健医療学部	高大一貫型プログラムによる効果的職業教育 (H18 年度採択) : 三谷正信先生
⑤徳島大学医学部・歯学部 附属病院	教育現場から臨床現場につながる臨床看護eラーニング (現任教育の立場から) : 古川 薫氏

【意見交換会】

グループに分かれて、各校の具体的な実践内容や方法について意見交換を行った。ファシリテーターとして、関西大学 冬木正彦先生、香川大学 林敏弘先生、京都外国語大学 村上正行先生にもご参加いただき、e-Learning の現在の課題や将来の可能性について多くの議論が行われていた。特に、各校での取組みがお互いに利用し合えるようなシステム作りや、できるだけ多くの人が効果的に活用できるような工夫が必要であるなどの意見が出された。また、e-Learning の取組みには、組織的な体制を整えることの重要性が確認されたことは、普及への糸口になるのではなかろうか。今後、この参加者ネットワークの拡大をはかり、独自で行われている e-Learning の共有を推進していきたい。

【次回開催】平成 19 年 12 月 2 日(日)、島根大学で開催予定である。



グループ交流の様子



冬木正彦先生



講演風景